



優しい風の吹く街



11/14 水岡俊一参議院議員と
(ひょうご教育フェスティバル赤穂市)

新しい年がスタートしました。幸多き一年となりますようにお祈りいたします。日本財団は「子どもの貧困を放置すれば日本社会の経済的損失は2.9兆円」という調査結果を発表しました。貧困の連鎖を断ち切るカギは「教育支援」であるとの示唆を共有し、私は宝塚市における「スクールソーシャルワーカー」配置や「給付型奨学金」の拡充を強く求めています。2016年も引き続きがんばっていきますので、よろしくお願いいたします。

活動報告～抜粋～

<10月>

- 4日 6区常任幹事会
- 5日 新名神・宝塚工区視察
- 8・9・13日 総合計画特別委員会
- 12日 音楽回廊
- 15日 近畿東海退女教交流会(三重)
- 25日 たからづか民族まつり
- 29日 人権政策確立中央集会(東京)
- 30日 戦没者追悼式

<11月>

- 1日 武道協会演武祭
- 3日 手塚治虫記念館(ロボットクリエイタートークショー)

5日 世田谷区議会視察(東京)

6日 日本民主教育政治連盟
教育政策意見交換会(東京)

8日 キャピリンピック(障がい者運動会)

16日 ひょうごヒューマンライツ議員の会

21日 伊丹朝鮮初級学校公開授業

22日 「みずおか俊一」キャラバン行動

23日 小林会館防災訓練

28日 阪神政策研究会

29日 連合兵庫政策フォーラム

30日 教育環境整備網の目行動

<11月11日～12月18日

12月定例市議会>

11/7 第35回市民ネット宝塚『駅前議会』

第1部 記念講演

◆演題：「宝塚市の財政を考える」

～人口減少・少子高齢社会の納税者の視点から財源をどうするのか～

◆講師：前田高志さん(関西学院大学経済学部教授)

第2部 議会報告&意見交換

前田先生が私たちにも分かりやすい内容で講義してくださいました。これからの社会の納税者がかなり苦しい状況に陥るであろうという危機感は、自分自身の将来像とも重なりました。

第2部のトークタイムにも入っていただき、会場からの意見・質問にも的確にお答えいただきました。これからもしっかりと財政の勉強を続けていきます。



ホームページにおいて、活動報告を日々更新しています。

ぜひご覧いただき、ご意見などをお寄せください。

<http://www.kitanosatoko.com>

1. 選挙に関する取り組みについて

投票率アップに向けての取り組み・推進の方向性について



〈選挙管理委員長〉

選挙権年齢が18歳に引き下げられ、来年の夏の参議院議員通常選挙から適用されるが、20歳、30歳代の投票率は大変低くなっている。若者を対象とした啓発を実施している。

今年度は、新たに市立中学校の生徒会執行部役員選挙を支援し、実際に選挙で使用する投票箱の貸し出しや選挙に関するレクチャーをするなどの取り組みを行う。

〈選挙管理委員長〉

期日前投票所の増設は、セキュリティの確保などの課題があり短期的には難しい。

当日の投票所についても見直しは非常に困難な課題である。

しかしながら、高齢化の進行にともない、投票所に行くことがご負担になる有権者がさらに増加する傾向にあるので、市内全域の投票区の見直しも視野に入れ課題整理を行っていく。

期日前投票所の拡充や、投票所の課題解決について

2次質問 〈投票所の課題解決〉

将来的には、当日もその人にとっての通勤途上の駅前など、各自が行きやすい場所での投票行動が可能になっていくことが望ましいのではないかと。

〈選挙管理委員会委員長〉

総務省は「投票環境の向上方策等に関する研究会」を設置し、中間報告のなかで、投票区にとらわれず、いずれの投票所でも投票できるような「投票区外投票」方策を提案している。本市もこの動向について注視し研究していく。

2次質問 〈シティズンシップ教育〉

「市民一人ひとりが、政治に関する当事者意識をもつこと」すなわち、「主権者としての意識をもち、権利を行使する」ことは重要である。

学校における「シティズンシップ教育の推進」は、喫緊の課題といえるのではないかと。

〈教育長〉

選挙管理委員会と連携を図りながら、将来を担う子どもたちが、社会の問題を自分の問題として捉え、自ら考え、判断し、行動するために必要な力を育むことができるように努めていく。

公正かつ中立な立場で指導できるように、共通したカリキュラムや資料作りが必要ではないかと。

〈学校教育部長〉

小中学生の指導にむけた必要な資料の作成等について考えていきたい。

2. キャリア教育の推進について

経済的な側面から出発した「キャリア教育」と、政治的な側面から出発した「シティズンシップ教育」は、どちらも「総合的な能力育成」をめざし、収斂（しゅうれん）を見せつつある。

本市の取り組み状況は。

〈教育長〉

小学校では、各教科や道徳、総合的な学習の時間、特別活動などで、自己の生き方を考える力の育成に取り組んでいる。

中学校2年生で実施するトライやる・ウィークは、自分の将来や進路に関心を持つとともに、学ぶことや働くことの意義を理解し、社会の一員としての自覚を促すきっかけとなっている。

2次質問 <地域に学ぶトライやる・ウィーク>

トライやる・ウィークの原点は、神戸須磨事件の教訓から子どもたちに多様な体験活動を通じて地域の人たちとつながりながら「生きる力」を育むことにある。

キャリア教育あるいは単なる職場体験活動にとどまるのではなく、その趣旨を明確にすべきではないか。

職業選択の自由や、男女雇用機会均等法などを事前に学んでいるのかどうか。

キャリア教育で育てる「基礎的・汎用的能力」は、「生きるための包括的な能力概念」と重なる。学習指導要領がキャリア教育に期待するものについて、どのように認識しているのか。

〈学校教育部長〉

宝塚市トライやる・ウィーク推進協議会においても、事業所に趣旨を丁寧に説明し、学校・家庭・地域が一体となって、地域で子どもたちの成長を見守り育てていけるように連携を強化していく。

〈学校教育部長〉

将来の進路選択に向けて、男女の区別なく職業選択ができることを知るうえでも、生徒に向けた事前指導は大切だと考えている。推進委員が事業所に生徒の受け入れを依頼する際にも、性別にかかわらず受け入れしていただけるよう依頼していく。

〈学校教育部長〉

学校での学習と自分の将来との関係に意義を見だし、「主体的に学習に取り組む意欲」を高めることが重要であると認識している

3. 奨学金問題について

高校生にも大学生にも奨学金給付制度を維持してきた宝塚市だが、2004年、生活保護世帯等の高校生への給付は一部残ったものの、給付型から貸与制度へと変わった。

あれから11年。卒業しても十分な収入が得られず、返済に苦しむ若者が増えているのではないか。

若者たちが、学ぶために多額の借金を背負って社会にでていく今の状況が続けば、この社会は成り立たなくなる。

返済の猶予や免除なども可能な「無理のない返済制度の確立」や、相談体制の拡充が必要ではないか。

〈教育長〉

本市における奨学金制度は、高校生と大学生、専門学校生を対象としており、卒業後、6か月の据え置き期間後に返済が始まる。

しかし、卒業後、利用者が無職や非正規雇用等により、返済が滞ることもあり、2005年度の貸付開始以後、返済が始まっている利用者267人の中で67人が滞納者となっている。

〈管理部長〉

本市では、利用者の状況に応じて、必要な期間、返済を猶予したり、免除したりする制度がある。

OECD加盟国34か国のうち、半数近くの国は大学の授業料が無償で、32か国に公的な給付型奨学金制度がある。大学の授業料が有償で、しかも国による給付型奨学金制度がないのは日本だけである。

「世界の主流は給付型。若者の学びと成長を社会全体で支えよう!」という動きが日本各地から広がってきている。

なんとしても、「給付型奨学金」拡充を求める。

〈教育長〉

貸付制度を検証するとともに、給付制度の拡充をふくめ、奨学金制度のありかたについて検証していく。

活動トピックス

宝塚市議会・トライスポーツ倶楽部

10/30

花屋敷グラウンド〜〜気持ちいいです。
打撃練習とシートノックで汗だく。



新名神高速道路 宝塚工区現場視察

10/5

◆切畑トンネル工事

上り線は80%ほど掘り進んでいます。
下り線は20% 内部に入りました。

◆宝塚SA予定地・・・盛土進んでいます(80%)



工事の無事を祈ります。

ひょうご教育フェスティバル

男女共生教育分科会に出席。11/14・15



◆あきらめずに訴え続けています

「子どもを戦場に送るな！」

ストップ戦争法・宝塚市民行動

第1・3水曜日 宝塚駅 18～19時
第2・4水曜日 逆瀬川駅



一緒に行動して下さる方は

自由にご参加ください。

みずおか俊一をはげます懇親会 11/21

みずおか俊一・蓮舫両参議院議員
兵庫県民主教育政治連盟議員と記念撮影。



～風のココロ～

「ありのままに自分らしく生きられるまち宝塚」
教育・相談体制の充実、医療・住宅配慮、同性パートナーシップ宣誓書など、性的マイノリティに寄り添うまちづくりの取り組みが始まる。だれもがお互いの存在を尊重し合える社会の新たな一歩だ。

◇発行人◇ 北野さと子

◇連絡先◇

〒665-0034 宝塚市小林2丁目 12-27-209

Tel&Fax 0797-73-4556

ホームページ <http://www.kitanosatoko.com/>